授与機関名　順天堂大学

学位記番号　ス乙第７号

看護師の職務不満足に影響を及ぼす衛生要因の検討

(Examination of Hygiene Factors Influencing on Job Dissatisfaction among Nurses)

水野　基樹（みずの　もとき）

博士（スポーツ健康科学）

論文審査結果の要旨

　本論文は、心身のストレスが高く、離職率も高い日本の看護師のメンタルヘルスに関する実証研究であり、近年の日本の医療環境改善に資する内容である。この研究の斬新な点は、看護師の「職務不満足」度に焦点を当てた点にあり、まさに離職に関連する指標と示唆されながら、これまでほとんど取り上げてこなかった指標を用いた独創的な研究と言える。また「職務不満足」に対して、看護師のストレスのみならず、ワーク・ファミリー・コンフリクトに注目した点も、「働く女性の」視点を取り入れた斬新な視点を持つと評価できる。本研究の学術的意義としては、Herzberg の２要因論に準拠した論理的研究である点といえる。さらに、これまで信頼性と妥当性が確立されている指標（日本語版 WFCS、日本の看護師の職務ストレッサー尺度）を用い、緻密な統計処理を実施しており、この点でも学術的に信頼性の高い研究と言えよう。

　本研究の結果から、日本の看護師特有の衛生要因として、膨大な仕事量（仕事の量的負担）、労働時間の長さ(時間 WIF)、仕事のストレスイベント(ストレス WIF)、同僚との関係(同僚との人間関係)、職場での権限(行動 FIW)、患者との関係(患者との人間関係)が「職務不満足」をもたらす変数と示唆された。これらの要因は、２要因理論の知見、および医療者の臨床的実感と大きく矛盾しない結果であり、妥当性のある研究と評価される。

　以上、研究の意義、新奇性、論理性、妥当性のいずれの面においても高く評価でき、よって、本論文は博士（スポーツ健康科学）の学位を授与するに値するものと判定した。